



土浦市高齢福祉課 地域支援係 TEL 029(826)1111 (内線 2501)

つちうら認知症バリアフリー 市民講演会

令和5年の「つちうら認知症バリアフリー宣言」から1年がたち、今年度も9月8日、クラフトシビックホール土浦で「つちうら認知症バリアフリー市民講演会」を開催しました。当日は、認知症に関心がある方を対象に、165名の方が参加しました。

講師は、患者・家族とともにつくる地域医療の第一人者として内科医療と在宅医療に取組み、「マンガでわかる認知症の9大法則と1原則」など多くの著書があり、また「認知症の9大原則と1原則」の普及のために全国各地で講演会をするなど幅広くご活躍されています。



開会挨拶

講演に先立ち安藤真理子土浦市長から、「茨城県内で初めてとなる つちうら認知症バリアフリー宣言を行い、市民や事業者の皆様、そして行政が一体となって支え合う、地域づくりを進めているところです」と主催者あいさつがありました。



講演

講演では、「認知症をよく理解するための9大法則と1原則」の内容を中心にわかりやすく丁寧にお話しをしていただきました。杉山先生の長年に渡る認知症患者の診療や介護する家族の方々との経験を踏まえた講演に、時折笑いや深いうなづき、メモを取る人がおり、充実した時間を過ごすことができました。認知症の症状で不思議に感じられる過食や暴言が、先生考案の9大法則と1原則に当てはめると認知症の人の行動や心理が理解することができ、介護する家族から「気持ちが楽になった」との感想があるなど、目からウロコが多い講演会でした。



質疑・応答

講演会終了後に、9組の方から質問の希望があり、それに対して杉山先生は1組1組に丁寧に対応してくださいました。質問された方はみな、日頃家族の支援で悩みを抱えていましたが、杉山先生からのアドバイスを受けて、解決の糸口につながったようでした。



貴重なご講演、誠にありがとうございました！